

お客様コード

(議員-1)

支 払 伝 票

議員名 小林 美智子

項 目	広報・広聴費
実 施 年 月 日	2020年 9 月 8 日
金 額	220,000 円
内 容	議会報告作成費(15,500部×2種類)
支 払 先	(株)西川印刷所
支 払 年 月 日	2020年 9 月 8 日
出 納 簿 記 入	記入済
摘 要	

領 収 証

567-0828
大阪府茨木市舟木町7-10-702

2020年9月8日 銀行振込

小林みちこ 様

領収金額： ¥220,000

上記のとおり領収いたしました。

TEL: [REDACTED] FAX: [REDACTED]
御請求日：2020年 8月11日

品 番 ・ 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
からふる56 A4-4P C73K 4/4*13000	13,000	部		112,000	
事務所納品 (DM折2300+2折10700)	13,000	部			
ｺｯﾃ対策支援一覧 A4 4/4*13000	13,000	枚		56,000	
事務所納品 (3折2300)	13,000	枚			
追加からふる+ｺｯﾃ対策一覧*2500	2,500	部		32,000	

消費税(外税)	20,000
消費税(内税)	0



株式会社 西川印刷所
 本社/工場 〒567-0828 大阪府茨木市舟木町18-30
 茨木営業所 〒567-0828 大阪府茨木市舟木町19-13
 TEL.072-634-7666 FAX.072-635-1812
 http://www.nishikawaprint.co.jp E-mail:office@nprf.jp

担当: [REDACTED]



新型コロナ対応や豪雨被害は、市議会事務局で保管しております。 心配は尽きませんが、何とか乗り切っていきましょう

6月9日から始まった6月議会は、新型コロナウイルス感染症に関する補正予算2件、新型コロナ以外の補正予算1件、農業委員会委員や公平委員会委員選任などの人事案件、条例改正や消防ポンプ自動車取得、環境衛生センター設備改良工事締結案件などを可決し、6月26日に閉会しました。また、国への意見書2件(中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書、選択的夫婦別姓制度の法制化に関する意見書)を全会一致で可決しました。

新型コロナの終息が見えない中ですが、住民にいちばん近い議会に身を置く一人として、議決することの重みを胸に「一人ひとりの声からまちの課題を考える」ことを基本に、新型コロナ対応にも取り組んでいきたいと思っております。

お困りごとなどありましたら、お聴かせください。

夏の暑さの中、マスクをつけていると、歩くだけでも息苦しくなり、人との距離をとったうえで、マスクを外して休憩することが大切だと感じています。また、熱中症の危険も指摘されています。こまめに水分補給をして、この夏を乗り切っていきましょう。

茨木市議会議員 小林 美智子

★子どもたちの未来のために、私たち大人にできることを模索します
次世代にツケを残さないために、税金の使い方やこれからの茨木について考え、模索します。

★市民と政治をつなぎます
一人ひとりの声を大切にします。広く市民のみなさんに向けて、情報発信をします。

★自分で考え、行動します
政治の世界には一つの答えがあるわけではありません。議案の審議に対しては、自分で考え、是々非々のぞみます。

PROFILE

小林みちこプロフィール

- ◆1967年生まれ。しし座のB型。
- ◆府立富田林高校・関西大学文学部・龍谷大学大学院政策学研究科卒業。
- ◆大学卒業後、製パンメーカーに就職し、出産を機に退職。子どもが2歳半のとき、教材作成会社に就職。保育所に預けて働くことに。
- ◆保育所の保護者会活動を通じて、当事者の声が政策に活かされていないと痛感し、その経験から政治に興味を持つ。
- ◆無所属。現在4期目。
- ◆趣味：ジャズダンス
- ◆好きなことば：思い立ったが吉日

小林みちこの政治スタイル

発行責任者: 小林 美智子 (事務所) TEL&FAX
http://www.kobamichi.net Mail :



6月議会報告

「保育認定の就労要件見直し」について質問しました

保育の必要性を認定する条件の一つである「就労要件」について、2015(平成27)年度に、国において就労時間の下限設定が定められました。(それまでは法律などの定めはなく、各自治体で決めていました)

【子ども子育て支援法施行規則(第1条の5)】

1月において、48時間から64時間までの範囲内で、月を単位に市町村が定める時間以上労働することを常態とすること

茨木市は、「週の半分以上働いていること」を条件とし、その根拠として次の条件を使っています。

①1週間の半分以上で「週4日」

②正社員の労働時間(1日8時間)の半分で「1日4時間」

週4日、1日4時間(=週16時間)以上働いていること
(4-4ルールというそうです)

茨木では長年の間、この4-4ルールを使っています(少なくとも私が議員になった16年前もこの要件でした)。「4-4ルールを見直すべきではないか」と思ったのは、昨年10月から始まった「幼児教育・保育の無償化」がきっかけでした。国の政策により、幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する3歳児から5歳児の保育料が無償になりました。幼稚園の預かり保育は、仕事を理由として使う場合は無償化の対象になりますが、先述した「就労要件を満たしていること」が条件になります。

つまり、週4日、1日4時間(週16時間)以上働いていることが条件で、例えば「週3日、1日6時間」という働き方をしている方は対象にならず、預かり保育料は無償にはなりません。週16時間以上という条件は満たしていても、です。

幼稚園の預かり保育を利用しながら働いている保護者も増えている中、このような形で無償化対象外になっている方がおられることに疑問を感じました。

さらには、子ども子育て支援法施行規則の「1か月48から64時間の範囲内で月を単位に定める」を踏まえ、「週4日、1日4時間」という条件は取っ払うべきではないかと考え、「週の半分以上働いていること」の条件は変えずとも「週16時間以上働いていること」に就労要件を変更すべきだと提案しました。

6月議会で決めたおもな予算

一般会計補正予算(第2号) 10億2,260万円

新型コロナ対策の予算については、早期に実行することを目的に委員会付託を省略し、6/12の本会議質疑後、即決。

【おもな予算内容】

- 自治会集会所の感染予防対策への補助(1,250万円)
- こども、若者、ひとり親家庭、高齢者、障がい者などへの支援活動団体への感染予防対策補助(362万円)
- 医療機関、介護、障がい福祉、放課後等デイサービス事業所への感染対策応援給付金(1億2,056万円)
- 家賃減額を行う貸主への補助金創設(8,200万円)
- 新型コロナ関連融資を受ける小規模事業者へ、有利子となるR5~7年分の利子を補助(債務負担行為: R5~R7で3億400万円)
- 水道・下水道の一般家庭の基本料金1か月分を減額(1億9,800万円)
- 国民健康保険料の料率を前年並みに(国保会計の繰越金を活用)
- オンライン授業のためのタブレット、モバイルルーター貸出(4,696万円)
- 図書館に電子書籍を導入(996万円)

一般会計補正予算(第3号) 4億7,995万円

※新型コロナ対策以外の予算

【救急病院誘致に向けた基本整備構想の策定】

市内の医療体制の充実を図る病院誘致に向けて検討を進めるため、必要となる医療機能等をまとめる基本整備構想作成の委託料(1,815万円)

【中学校給食基本計画策定】

センター方式による中学校給食実施に向け、基本計画策定や民間の資金ノウハウ導入可能性調査の委託のための委託料(1,342万円)

【安威川ダム周辺整備のための用地取得】

安威川ダム周辺整備事業としてスポーツ・レクリエーション施設整備のための土地購入(4億4,838万円)

一般会計補正予算(第4号) 4億7,190万円

6/12に成立した国の第二次補正予算のうち、ひとり親世帯臨時特別給付金など、早期に予算を組む必要のある案件が議会最終日の6/26に提案され、本会議質疑後、即決。

「中学校給食の検討」について質問しました

令和7年度中の実施に向けて、動き出しています



茨木市の中学校における望ましい「中学校給食のあり方」「中学校給食実施方式」について審議を行うため、学識経験者や小中学校関係者、栄養教諭、保護者、学校医などで構成された「中学校給食審議会」が2019（令和元）年6月に設置され、2020（令和2）年3月まで、5回にわたり審議が行われました。

審議会では、2018（平成30）年度に茨木市教育委員会が調査した報告書に基づき、

- | | |
|--------------------|------------------------------------------------|
| ①自校（3校）+ 親子（11校） | ●自校… 自分の学校の調理室で調理する方法。調査では、三島中、北陵中、太田中で可能とされた。 |
| ②親子（14校） | |
| ③自校（3校）+ センター（11校） | ●親子… 近くの小学校で作って配送する方法。 |
| ④センター（14校） | |

の4つのパターンについて審議が行われました。

「親子方式」は、小学校の調理室で中学校給食も作る方式です。中学校への配送時間を考えると、中学校給食を先に作り、それから小学校給食を作ることになり、小学校の給食時間を変更しなければならず、小学校の時間割にも影響が出てきます。このような理由から、①と②は難しいとの議論になり、最後の審議会では、③と④について議論がありました。委員の方々からは、

- 自校方式ができる学校があるのだから、自校とセンター、両方あってもよいのではないか。
- センター方式にすれば、全中学校でのアレルギー対応など、全市的な課題に取り組めるのではないか。
- 小学校で自校給食を経験し、中学校でセンター給食を経験することもよいのではないか。

などの意見が出され、審議会の答申としては「今だけでなく将来の子どもたちのために望ましい中学校給食実施方式は、センター方式」となりました。

この答申を受け、今年度から中学校給食基本計画策定が始まります。

所属している文教常任委員会で、今後のスケジュールや、建設候補地について質問しました。

- ◎ 中学校給食実施までのスケジュールについて
- ▲ 2020年度 計画策定、事業手法決定
2021年度 事業者募集、選定、契約
2022～2025年度 設計、建設、準備
2025年度中に中学校給食開始をめざす

- ◎ 給食センター建設は、準工業地域に限られている。また、調理は1日9,000食、敷地面積10,000㎡必要で、調理後2時間以内に配送しなければならない。このような条件を満たす市の所有地はあるのか。
- ▲ 現在調査中

小林の考え



「現在調査中」との答弁でしたが、候補になる市の所有地は、ないと思います。候補地を探すのがいちばん大変かもしれませんが、審議会を傍聴しているとき、「小学校で自校を経験し、中学校でセンターを経験することもよいのではないか」との意見が胸にストンと落ちました。

小学校給食と同じく自校方式が望ましいとは思いますが、14中学校全部での実現は難しい中、センター方式という選択は妥当だと考えています。

より細かなアレルギー対応や、長期休暇中の学童保育への昼食提供など、センター方式だからこそできることを提案していきたいと思っています。

そのほか6月議会で質問したこと

- 新型コロナ対応として、市からの登園自粛要請に協力した認可外保育施設について、保育料の日割り返還などが行われているかどうか実態把握を行い、必要な支援を行うべき。
- 6月から市公共施設の利用が再開したが、例えば、ダンスや体操などの活動をするとき「一定の距離を取れば、マスクを外しても可」の施設もあれば「常にマスク着用」の施設もある。利用条件について、横断的に情報共有し、統一できる部分は統一を。

TOPICS

「ひとり親世帯臨時特別給付金」について(国の制度)

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯については、子育てに対する負担の増加や収入の減少などにより特に大きな困難が心身等に生じていることを踏まえ、こうした世帯を支援するため「ひとり親世帯臨時特別給付金」が、6月12日に決定した国の第二次補正予算に組み込まれました。

対象

児童扶養手当の受給水準にあるひとり親世帯

〈給付額〉

- | | |
|---------------------------|--------------|
| ①児童扶養手当受給世帯 | ②収入が減少している場合 |
| 1世帯 5万円
第2子以降1人につき 3万円 | + 1世帯 5万円 |

対象者

基本給付

- 2020(令和2)年6月分の児童扶養手当の支給を受けている方
- 公的年金給付等(遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など)を受給しており、2020(令和2)年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止される方
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

追加給付

上記1、2のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少した方

令和2年2月以降の収入が減少している場合が対象になります
(例) 中学生未満の子どもが2人いる場合、給与収入で412万5,000円未満になった場合

「何%減少」などの基準はありません
1円でも収入減少していれば対象になります

給付額

基本給付

- 1世帯 5万円
第2子以降1人につき 3万円
※対象者1に当てはまる方: 申請不要です
※対象者2、3に当てはまる方: 申請が必要です

追加給付

- 1世帯 5万円 ※申請が必要です

給付までの流れ

申請不要のもの

2020(令和2)年6月分の児童扶養手当に上乗せして、**8月20日**に振り込まれる予定です。

申請が必要なもの

申請受付期間:
令和2年8月3日(月)～令和3年2月26日(金)
【特別窓口設置期間:8/3(月)～9/30(水)】

- ◎申請は、窓口での受付が基本となります。
- ◎8/3から受付開始、申請内容を確認したもののから順次、9月中旬から振込開始。
- 支給額、振込日が決定したらご本人に通知書が送付されます。

詳細は、茨木市の広報8月号に掲載されています。
茨木市のHPもチェックしていただき、忘れずに申請してください!!
茨木市ホームページはこちら



個人向け

新型コロナウイルス対策支援一覧

(茨木市原簿本域は、3市議会議決後、適用条件は、今後変更になる可能性があります。)



こんなとき	制度	内容	条件など	窓口
減収・休業などで緊急に生活費が必要	緊急小口資金	学校休業・個人事業等:20万円以内 その他の場合:10万円以内	無利子・保証不要・1年据置、2年返済	茨木市社会福祉協議会 072-627-0033 平日9:00~17:00
失業・減収などで生活が困難している	総合支援資金	2人以上世帯:最大60万円 単身世帯:最大45万円	無利子・保証不要・1年返済、10年返済	くらしサポートセンター「あすてっぴ茨木」 072-655-2752 茨木市相談支援課 072-655-2758 平日8:45~17:15
生活費・家賃 退職・減収で家を失った、または失うかも	住宅確保給付金	給付 単身世帯:39,000円 2人世帯:47,000円 3~5人世帯:51,000円	資産・収入要件あり ※3か月間の家賃相当額(求職中なら最大9か月間)を家主に給付	
学費が払えない	学生支援緊急給付金	大学・短大・高専・専門学生等1人あたり20万円(住民税非課税世帯)10万円(上記以外)	アルバイト収入が50%減など条件あり	在学している各大学等
勤務先から休業を指示された	高等教育支援制度	授業料の減免・減額・給付型奨学金	家計急変も対象、収入要件などあり	日本学生支援機構奨学金相談センター 0570-666-301 平日9:00~20:00
休業の支援	休業手当	賃金の6割以上を支給(労働基準法)	勤務先	
	新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金	休業前の賃金の80%(日額上限11,000円)	4/1~9/30までの休業が対象	休業支援金・給付金コールセンター 0120-221-276 平日8:30~20:00 土日祝8:30~17:15
	傷病手当金	新型コロナウイルス感染などで働けない期間、標準報酬日額の3分の2を支給	4日目から支給。最長1年6か月	茨木市保険年金課 (国保)072-620-1631 (高齡)072-620-1630 平日8:45~17:15
	ひとり親世帯臨時特別給付金	申請要・不要どちらでも有 基本給付:1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円 追加給付:収入が減少した場合1世帯5万円	申請が必要な場合あり。詳細は、「からふるvol.56」4ページ参照	ひとり親世帯臨時給付金コールセンター 072-655-0160 平日9:00~19:00
給付金	就学援助世帯臨時特別給付金	1世帯あたり5万円	R2年度からの対象者にも初回支給時に上乗せ支給。	茨木市教育委員会学務課 072-620-1684 平日8:45~17:15

その他、新型コロナウイルスの影響による減収などで、税や保険料などの支払い減免・猶予の可能性があります。

個人住民税 茨木市市民税課 TEL072-620-1614
介護保険料 茨木市長寿介護課 TEL072-620-1639
国民年金保険料 茨木市保険年金課 TEL072-620-1632

市税 茨木市収納課 TEL072-620-1616
国民健康保険料・後期高齢者医療保険料 茨木市保険年金課 TEL072-620-1631
水道・下水道料金 茨木市水道部営業課 TEL072-620-1691



茨木市HP
新型コロナウイルス関連情報

事業者向け

新型コロナウイルス対策支援一覧

(茨木市版 2020.7.31現在~)各制度の運用条件は、今後変更になる可能性があります。

こんなとき	制度	内容	条件など	窓口
今年のごか一つの月の売上が前年同月比50%以上減少した	持続化給付金	中小企業・各種法人:最大200万円 個人事業者:最大100万円	給付額は昨年1年間の売上からの減少額が上限	持続化給付金事業コールセンター 0120-115-570 ※福祉文化会館のサポート会場は7/30で閉設
今年5~12月までの売上が1か月で50%以上、または連続3か月の合計で30%以上減った	家賃支援給付金	以下の金額の6か月分 法人:月額上限100万円 個人:月額上限50万円	給付は、直近賃料の3分の2から3分の1が上限	家賃支援給付金コールセンター 0120-653-930 ※7/15時点では茨木市にはサポート会場未開設
物品販売やサービス提供を行う市内店舗の家賃を3か月累計で50%以上減額した	市独自 家賃減額協力補助金	家賃減額分の3分の2を支給(1店舗あたり上限20万円)1オーナーあたり上限200万円)	貸主(オーナー)に支給	茨木市商工労政課 072-620-1620 平日8:45~17:15
在宅勤務導入のために利用する業務効率化ツールを導入した	IT導入補助金(特別枠)	中小企業、小規模事業者対象 30~450万円(補助率3分の2または4分の3)	PC、タブレットなどのレンタル費用もOK	サービス等生産性向上IT導入支援事業コールセンター 0570-666-424
新型コロナウイルスの影響で休業手当(パート含む)を支払った	雇用調整助成金(特例措置)	支払った休業手当等の全部または一部を助成(日額一人15,000円上限)	特例措置は4/1~9/30まで	大阪労働局 06-7669-8900
臨時休校等のこどもの世話で従業員が休業した(事業主向け)	小学校休業等対応助成金	有給休暇を使った労働者に払う賃金を助成 2/27~3/31:日額一人8,330円上限 4/1~9/30:日額一人15,000円上限	2/27~9/30までの休業が対象	学校休業助成金・支援金受付センター 0120-60-3999
上と同じ状況で、委託を受けて個人で仕事をすすめる方向け	小学校休業等対応支援金	就業できなかった日に下記の金額を支給 2/27~3/31:日額4,100円 4/1~9/30:日額7,500円	R2.5/7~R3.1/31までの取得が対象	大阪労働局 06-6941-4630
妊娠中の女性労働者が取得できる有給休暇制度を作り、対象者が5日以上取得した	妊婦休暇取得助成金	5日以上20日未満:25万円 以降20日ごとに15万円加算(上限100万円、1事業所20人まで)	R3.1/31までに実行された次の新型コロナウイルス対応の融資が対象 ①府制度 ②日本政策金融公庫 ③商工組合中央金庫	茨木市商工労政課 072-620-1620 平日8:45~17:15
府や国制度の融資を受け、国の利子減免または特別利子補給制度の対象で3年間実質無利子となった	市独自 新型コロナウイルス関連融資に係る利子補給金	国の利子補給終了から2年間分の利子補給(R5~7年度)(上限は各年度10万円、合計20万円)	●商店街・共同事業者への補助金 ●医療機関、福祉施設等への給付金 ●固定資産税等の軽減	茨木市商工労政課 072-620-1620 平日8:45~17:15

ほかに ● 資金繰りの各種融資 ● 固定資産税等の軽減 ● 医療機関、福祉施設等への給付金 ● 商店街・共同事業者への補助金 ● 融資は、今後変更になる可能性があります。

執行責任者:茨木市議員 小林みちこ mail:info@kobamichi.net 茨木市海木町13-11 TEL&FAX 072-638-9228



お客様コード

領 収 証

No. 402299

(議員-1)

支 払 伝 票

議員名 小林 美智子

567-0828
大阪府茨木市舟木町7-10-702

小林みちこ 様

2020年12月11日

領収金額： ¥231,000

内 消費税(外税) 21,000
消費税(内税) 0

上記のとおり領収いたしました。

TEL: FAX:
御請求日: 2020年11月21日

品 番 ・ 品 名
からふるA4-4P C73K 4/4
事務所納品 DM折2500+2折32500



代表取締役 西川 明
本社/工場 〒567-0828 大阪府茨木市舟木町18-30
茨木営業所 〒567-0828 大阪府茨木市舟木町19-13
TEL.072-634-7666 FAX.072-635-1812
http://www.nishikawaprint.co.jp E-mail:office@npri.jp

担当:

項 目	広報・広聴費
実 施 年 月 日	2020年 12 月 11 日
金 額	231,000 円
内 容	議会報告作成費(35000部)
支 払 先	(株)西川印刷所
支 払 年 月 日	2020年 12 月 11 日
出 納 簿 記 入	記入済
摘 要	

小・中学生に一人1台タブレット GIGAスクール構想

緊急時でも子どもたちの学びを保障するために
関連予算を9月議会で議決

GIGAスクール構想とは、2019年12月に文部科学省から発表されたプロジェクトで、GIGAとはGlobal and Innovation Gateway for Allの略。
「小・中学校の児童、生徒に一人1台端末」と「全国の学校に高速大容量の通信ネットワーク」を整備し、多様な子どもたちに最適化された学びや、創造性を育む学びを実現する構想とされています。

2019年から5年をかけて行われる予定だったのですが、新型コロナ禍の今、緊急時でもICTを活用して子どもたちの学びを保障する環境を早急に作るとして、国の予算が前倒しになり、「一人1台端末導入」「通信ネットワーク整備」の補助金は2020年度までとなり、茨木市も急遽今年度中に整備することに。9月議会で関連予算を議決しました。

★一人1台タブレット導入
児童生徒23,800人分のタブレットを今年度中に整備。OSはWindows、ソフトはベネッセのミライシード。
5年間リースで事業費は20億円。(国:7億、市:13億)
9月議会では、市負担13億円のうち、ソフトウェアリース分4億円で、国からのコロナ対策臨時交付金を充当することを決め、残り9億円は2021~2025年度で分割して予算化。



国補助は1台につき4万5,000円

★家庭学習のための通信機器整備
Wi-Fi環境が整っていない家庭へ貸与するために、6月にモバイルルータ1,800台を購入。
予算額:4,600万円
【国:1,800万、市:2,800万】

★学校の高速大容量ネットワーク整備
教室のWi-Fiは設置済み。高速大容量ネットワーク整備も、2019年度にすでに予算化、今年度中に全小中学校の整備完了予定。
予算額:8億7,000万円【国1/2 市1/2】

今年度は家庭とのZOOM接続練習のときに、無料で貸し出しているが、来年度以降どう活用していくか？

国補助は1台につき1万円



町田市のICT教育について、文教常任委員会でリモート視察を行いました

町田市では、「ICT活用は子どもたちのため」との方針のもと、ICT教育を進めておられます。タブレットを活用しての授業では、

- ぶだん手をあげられない子どもが、タブレットなら自分の考えを入力することができる、など新たな発見があった
- 教員は、「教える立場」だけでなく「ファシリテーターとして子どもたちのやり取りを見守る立場」になることも必要

とのことでした。また、教員が授業の資料を共有、共同で編集することができ、教員の働き方改革にもつながっているとお話も伺いました。

家庭にネット環境がない子どもたちには、放課後、学校や児童館などネット環境のある施設で対応する方策を取られているなど、参考になる視点をたくさんいただきました。

「民生委員・児童委員」について質問しました

【民生委員】は、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です(給与はなし、無償ボランティア)。また、すべての民生委員は児童福祉法によって「児童委員」も兼ねています。

茨木市では現在、350人の民生委員・児童委員がおられます。大阪北部地震のときには、要支援者の方の安否確認の役割も担われました。また、新型コロナ禍の中、模索しながらの見守り、訪問活動をされています。

現状 (R2.8月現在)

- ☑ 代行で複数地区を兼務されているのは、350人中30人
- ☑ 担当地区世帯の平均は360世帯。最大1,086世帯、最小10世帯
- ☑ 平均年齢は65.7歳。最年少42歳、最年長75歳
- ☑ 経験年数の平均は6年。最長の方は27年8か月
- ☑ 一人当たりの活動費は、年間73,000円(国/59,000円、市/14,000円)

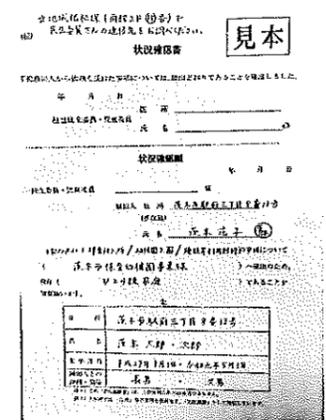
小林が質問したこと

★「証明事務」の見直しを

たとえば、ひとり親の方が保育所の利用手続きをするときに「ひとり親であること」を民生委員に確認してもらう手続きがあります。【「証明事務」(大阪府では「状況確認」)と言います。右は、その見本】
茨木市の現状は下記のとおりです。

する側もされる側も負担感が大きい

国:11項目 児童扶養手当の受給資格の認定に関すること など
府:3項目 身体障がい者等にかかる自動車税の減免 など
市:5項目 学童保育室、保育所利用手続きの際に、ひとり親家庭であることの状況確認 など



証明事務について、全国民生委員児童委員連合会は「民生委員が行政機関と同様の証明能力を有するのか」と問題提起をしており、大阪府の市長会からも、見直しについて要望が出されています。

すぐにできることとして、「茨木市の証明事務5項目が本当に必要かどうか精査すること」を提案しました。

★「心のケア」も考えてほしい

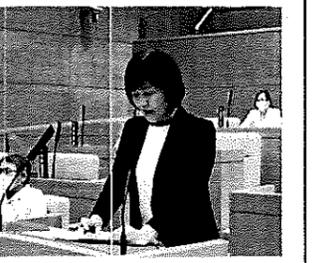
ひとり暮らしの高齢者の方が、ご自宅で亡くなられたとき、民生委員さんが立ち会うことも多いのではないのでしょうか。「自分がもう一日早く気づいていれば…」と、ご自身を責めておられる民生委員さんもおられます。市として、心のケアなどのフォロー体制を考えることはできないでしょうか。

★「高齢者の見守り体制の推進」を有言実行して!

茨木市は、2019年3月に「コープこうべ」と、宅配先の高齢者宅に異変があった場合、市に連絡してもらう見守り協定を結びました。市は、「今後も事業者に働きかけ、地域のみめ細かな見守り体制を推進する」と言っているのに、1年以上経っても1事業者のみ。働きかけはされてきたのでしょうか?有言実行を求めました。

そのほか9月議会で質問したこと

- コロナ対策として、来年からオンラインでの妊産婦相談や子育て相談が実施される予定。
→情報や安全性をどう守るか、早急なルール作りを。また、オンライン相談を実施する機関や団体に向けて、研修の実施を。
- 公共施設のネット予約システムが来年4月から実施予定。
→地域が管理運営を担っているコミセンへのていねいな説明を。利用状況の現状把握や課題整理をし、必要ならば経過措置期間の設定を。



9月議会で決めたおもな予算

専決分も含め、
23億5,801万円を議決

一般会計補正予算(第5号) 1億5,106万円

小中学校施設の消毒、トイレ清掃の業者委託など、小中学校の感染予防対策を2学期から実施するための予算を8/3に専決。9月議会で承認。

※2学期から週2回、業者による施設消毒、トイレ清掃が実施されています。

一般会計補正予算(第6号) 10億2,260万円

新型コロナ対策の予算については、早期に実行することを目的に委員会付託を省略し、9/3の本会議質疑後、即決。

【おもな予算内容】

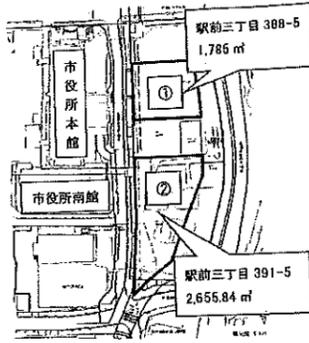
- ◎ オンラインによる妊婦相談、子育て相談の実施(144万円)
- ◎ 街かどデイハウス、コミュニティデイハウスへの感染対策事業補助金の創設 [1事業所上限50万] (1,051万円)
- ◎ 各種証明書発行手数料や市営葬儀費用の支払いにセルフレジやキャッシュレス決済を導入 (174万円)
- ◎ 三島、春日各コミセンに暗証番号で部屋の開閉を行うWi-Fi型スマートロック導入(1,256万円)
- ◎ 乳幼児・小中学生のインフルエンザワクチン接種助成。(1億4,265万円) **12月末まで、一人2,000円**
- ◎ 小中学校体育館の空調設備整備に向けての調査(5,480万円)
- ◎ 飲食店や小売店支援のため、キャッシュレスポイント還元実施 (1億7,000万円)

一般会計補正予算(第7号) 11億8,435万円

※新型コロナ対策以外の予算

【おもな予算内容】

- 山間部における移動支援の検討 (1,600万円)
山間部で自家用車に依存しない交通環境を整備するため、新たな地域交通の導入に向けた社会実験を上音羽地区で実施
- 公立幼稚園のありかた検討 (93万円)
公立幼稚園の園児数が減少している現状を踏まえ、幼稚園のありかたを検討する審議会を設置。(11月から開始)
- 市民会館跡地エリアの用地取得 (7億9,000万円)
新施設の整備予定地には国有地が二筆あり、現在は公園用地として国から無償で借り受けているが、新施設の建設予定地は公園用地ではなくなるので国から購入する必要あり、その取得費(図の②の部分)



市民会館跡地、新施設建設地は、
今こんな感じです



市役所前南グラウンドに新施設が建つ場所は発掘調査が行われています。(2020.11.7撮影)



市民会館跡地は、新施設ができるまでの暫定広場として、禁止事項を作らず、参加型でいろんな使い方をお試し中。運営は、いばらきコモンファクトリー。

茨木市内の対象店舗でPayPayで買い物・飲食
→最大20%のポイント還元
(一人あたりのポイント上限10,000円)

期間
12/1~12/31まで

利用可能な店舗
茨木市内に事業所または店舗がある中小企業・小規模企業者(大企業、スーパー、コンビニなど大手FC店は対象外)

利用者説明会
11/23(月・祝)・12/4(金) 福祉文化会館にて
「スマホは持っているけどPayPayは使っていない」
そんな方は説明会に参加してはいかがでしょうか。詳しくは茨木市HP



「商品券のほうがよかった」「高齢者には使えない」そんな声をお聴きし、確かにそうだなあ…と思います。ポイント還元をどう考えればいいのか、私自身も悶々としていますが…。新しい生活様式に向けてキャッシュレス決済導入を考えている市内商店さんの支援につながれば、と思います。

必要な人に、必要なときに、必要な支援を

新型コロナウイルス感染症によって、経済ダメージは大きく、市民生活にも大きな影響を及ぼしています。

10月に公表された「茨木市令和3年度予算編成方針」、その中の「今後10年間の財政収支の見通し」では、大幅な税収減が想定されており、来年度以降の市政運営は厳しい状況が予想されます。

国は、自治体の新型コロナ対策の支援として「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を創設、3兆円の予算が生まれ、茨木市には20億円が交付決定されています。また、市としては財政調整基金の活用(81億円から20億円の取り崩し)、特別職の報酬削減などが行われています。

茨木市議会としては、5月から来年1月まで(今任期中)の議員報酬20%削減を行っています。

これらの財源を活用して、小学校給食の無償化、ひとり親・就学援助世帯への臨時給付金、事業者応援給付金、家賃減額協力補助金、離職者を会計年度任用職員として雇用 など、多くの市独自施策が打ち出されてきました。

議会での審議も工夫し、予算審議を「新型コロナ対策関連」と「それ以外」の二本立てにし、新型コロナ関連は議会初日に審議、議決し、迅速な執行ができるよう取り組んできました。

コロナ禍が長期化し、これまで踏ん張ってきたけれど生活がしんどい、そんな方も増えています。今、そして来年度以降も、その時々で必要な支援を考えなければなりません。

◎困っている人の声を聴き、コロナ禍に伴う問題を「見える化」し、政策に反映する。

◎既存の制度・施策では解決できない問題を見抜き、その解決をめざす。

そのために、住民にいちばん近い政治の場である市議会にできることは何なのか、今こそ問われていると思います。

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	30年度
収入	872	877	873	876	881	883	884	884	884	884	884	884
支出	469	469	472	476	477	478	478	478	478	478	478	478
繰上金	74	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77
繰下金	12	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
繰越金	302	309	304	311	315	315	315	315	315	315	315	315
繰下金	840	847	848	853	853	853	853	853	853	853	853	853
繰上金	175	174	174	175	177	177	177	177	177	177	177	177
繰下金	394	401	404	408	410	410	410	410	410	410	410	410
繰越金	52	52	51	50	44	44	44	44	44	44	44	44
繰下金	219	220	219	220	220	220	220	220	220	220	220	220
繰越金	32	30	29	28	28	28	28	28	28	28	28	28
繰下金	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
繰越金	28	28	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
繰下金	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
繰越金	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
繰下金	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

2019年度決算での市税収入は477億円。「財政収支見通し」によると、今後5年間の市税収入の年平均は468億円。10億近い税収減が予想されます。

小林みちこプロフィール

- ◆1967年生まれ。しし座のB型。
- ◆府立富田林高校・関西大学文学部・龍谷大学大学院政策学研究科卒業。
- ◆大学卒業後、製パンメーカーに就職し、出産を機に退職。子どもが2歳半のとき、教材作成会社に就職。保育所に預けて働くことに。
- ◆保育所の保護者会活動を通じて、当事者の声が政策に活かされていないと痛感し、その経験から政治に興味を持つ。
- ◆無所属。現在4期目。
- ◆趣味：ジャズダンス
- ◆好きなことば：思い立ったが吉日



政治スタイル

★自分で考え、行動します

政治の世界には一つの答えがあるわけではありません。議案の審議に対しては、自分で考え、是々非々でのぞみます。

★市民と政治をつなぎます

一人ひとりの声を大切にします。広く市民のみなさんに向けて、情報発信をします。

★子どもたちの未来のために、私たち大人にできることを模索します

次世代にツケを残さないために、税金の使い方やこれからの茨木について考え、模索します。

発行責任者: 小林 美智子 (事務所)

TEL&FAX

http://www.kobamichi.net Mail :

